

2011年8月19日・20日

富士登山

レポート by 熊本

富士登山の強い要望があり、クマさん会で第二回目の企画が行われた、当初戎家さんがリーダーであったが都合により参加できなくなり、急遽、熊本が代行することになった。メンバー参加者は岡部さん、竹内さん、根岸さんと全4名のパーティー。岡部さん、竹内さんは始めての挑戦、根岸さんは前回悪天候のため、8合目で下山し今回はそのリベンジ、熊本は今回3回目である。



ビッグホリデー主催の富士登山バスツアーに参加することになった（¥17600）。昨日まで連日猛暑が続いていたが、19火から前線が南下して日本列島雨模様。完全雨覚悟の出発となった。



19日（金）、集合は新宿スバルビル前に、7:10。竹内さんからメールが入り、小田急が止まっており迂回して来ることであったが、7:15に到着。出発には十分間に合った。



クマさん会から参加の4名は1号車の7列目。
一号車は
ガイド付のツアー参加が24名とフリープランの15名が乗る。



7時30分に出発したバスは渋滞もなく、スムーズに走る。



お疲れか、根岸さん、岡部さんは一眠り。



談合坂のSAでトイレ休憩。
竹内さん



富士スバルラインに入り五合目に 10:20 に到着。

一気に 2300mに上がったため、此処で 約 1 時間の気圧順応の休憩。



一次解散の前にツアー参加者で記念写真。

クマさん会チームは最前列の左から、岡部さん、竹内さん、根岸さん、熊本。



五合園レストハウス。

この 2 階レストランで早い昼食。

3 階の広間に登山に不要な荷物は置いていく。

トイレは¥100



11:20 登山準備し五合園前の、石畳広場に集合。
我々の添乗員の吉田直子さんお旗の前に集まる。



山岳ガイドから富士登山についての説明



参加者、代表の掛け声で元気にガンバロー！！



登山道・下山道マップ



五合目を後に、いよいよ山頂を目指してスタート。

先頭は山岳ガイド、次は登山経験のない人から順に経験の深い人は後方に隊列を作る。クマさん会の4人は最後尾でその後の添乗員の吉田さん



五合目を出発して間もなく濃いガスに包まれ、20分程すると雨が落ちてきたため、早くも雨具を見に纏う。



根岸さん、岡部さん、竹内さん、熊本の順で登る。



6合目に到着。ここで小休止。



ガスは濃く殆ど景色は見られない。



6合目をスタートして20分後の休憩。
ガイドは全員を山頂に登らせるため、
皆の様子を見ながら休憩は早めに取
る。



左から根岸さん、岡部さん、竹内さん、
熊本 (13:12)



途切れることがない登山客



7合目の山小屋群が見え始めた。
(13:46)



13:54 七合目最初の山小屋に到着。



七合目最初の山小屋は「花小屋」で、
標高 2700m。
五合目出発から約 2 時間 20 分かかり、
標高差 400m を稼いだ。



2790m 鎌岩館に到着。(14:35)
7合目から8合目の中間点である。



最初の鳥居（七合目）が見えてきた。
(14:54)

この後、大粒の雨と風に見舞われる。
雷も鳴り始める。
やっと我々が仮眠する「東洋館」に
15:20 にズブヌレになって到着。
標高 2900m



東洋館
<http://www.fuji-toyokan.jp/>
案内には標高 3000m とあるが、2900m
が正しそうだ。
2007 年にリニューアルされ屋内は新し
く綺麗で清潔感がある。



我々は二段の上段で壁から岡部さん、根岸さん、竹内さん、熊本・・・繋がる。

一畳に二人で肩と肩がぶつかる。

ホット一息して、夕食時、生ビール（グラスで¥600）で初日無事完了の乾杯。夕食はハンバーグであるが他はお粗末な食事。

17時時就寝（仮眠）

23時起床。



00時二日目の登山開始。

7合目、現在雨は降ってないが山頂は雨風が強く、他の幾つかのグループは山頂を諦めたそうだ。

我々はステップ、ステップで様子を確認しながら、その時点でガイドが判断することにし、山頂を目指した。



遠く上方に見える明かりは本八合目の明かりだ。



出発から 2 時間かかり標高差 500mを稼いで本八合目（標高 3400m）に到着
(2 時)

此処で小休止する。

熊本は高山病ではないが、体も足も重く、山頂の天候を考えると、山頂達成を過去二回出来ていることから、今回は無理して登る気力が萎え、ここで山頂を諦め本八合目で休憩し、明るくなつたら下山することにした。

岡部さん、竹内さん、根岸さんは、まだ未踏峰の山頂であり、勿論チャレンジする。



4 時に山頂を踏み、外は霧雨と濃いガスで寒く、日の出までの時間を、山頂の東京堂休憩所に非難しホットする。
山頂を踏破し満足の笑みが



日本の最高点に立ったよ！
(4 時 30 分)



頂上浅間神社で根岸さんが購入したお札。



霧雨が深く、結局日の出時間となつた
が残念ながら・・・・

最後に登頂記念に写真を撮り下山に入
る（5時）。



2002年7月にクマさん会で登った時の
日の出写真



2002年7月にクマさん会で登った時に
山頂から見た山々



002年7月にクマさん会で登った時
お鉢の周囲を一周、
お釜の底に残雪があった。



002年7月にクマさん会で登った時
「剣ヶ峰（3776m）」の観測所がまだ残
っていた。



002年7月にクマさん会で登った時
剣ヶ峰で記念写真



本八合目で登りコースと下山コースに
分かれる。
雨は上がり天候は回復に向かってき
た。



富士スバルライン五合目に向かって下
る。



7合目付近まで下ると、雲が切れ更に明るくなってきた。(5:12)



7合目の公衆トイレ
(5:15)



六合目に向かう (6:40)



左上に六合目の休憩所が見えてきた。
(7:15)



六合目に疲れ切った客を待つ馬。



六合目の吉田口への分岐
(7:40)



六合目を過ぎて五合目に向かうと草木も増えて夏の高山植物が咲く。
ホタルブクロが群生している





アキノキリンソウ





五合目レストハウスに全員が戻ったのは 8:40。

バス出発の待ち時間に二階のレストラ

ンで登頂を祝って生ビールで乾杯。

ウマーライ !



昨夜は仮眠のみで、ビールが効いたのかコックリコックリ。

11:30 にバスで五合目を後にし、

日帰り温泉「紅富士の湯」に行く。



紅富士の湯で入浴休憩が 2 時間とタップリあり、入浴後には再度生ビールと昼食を取る。

今回の富士登山は天候に恵まれず、登頂制覇が危ぶまれたが、未踏峰であった岡部さん、竹内さん、

リベンジの根岸さんが山頂を無事制覇できました。

山頂からの景色は次回の楽しみに残し、今回は悪天候のなか大成功でした。